

応用衛星リモートセンシング研究センター

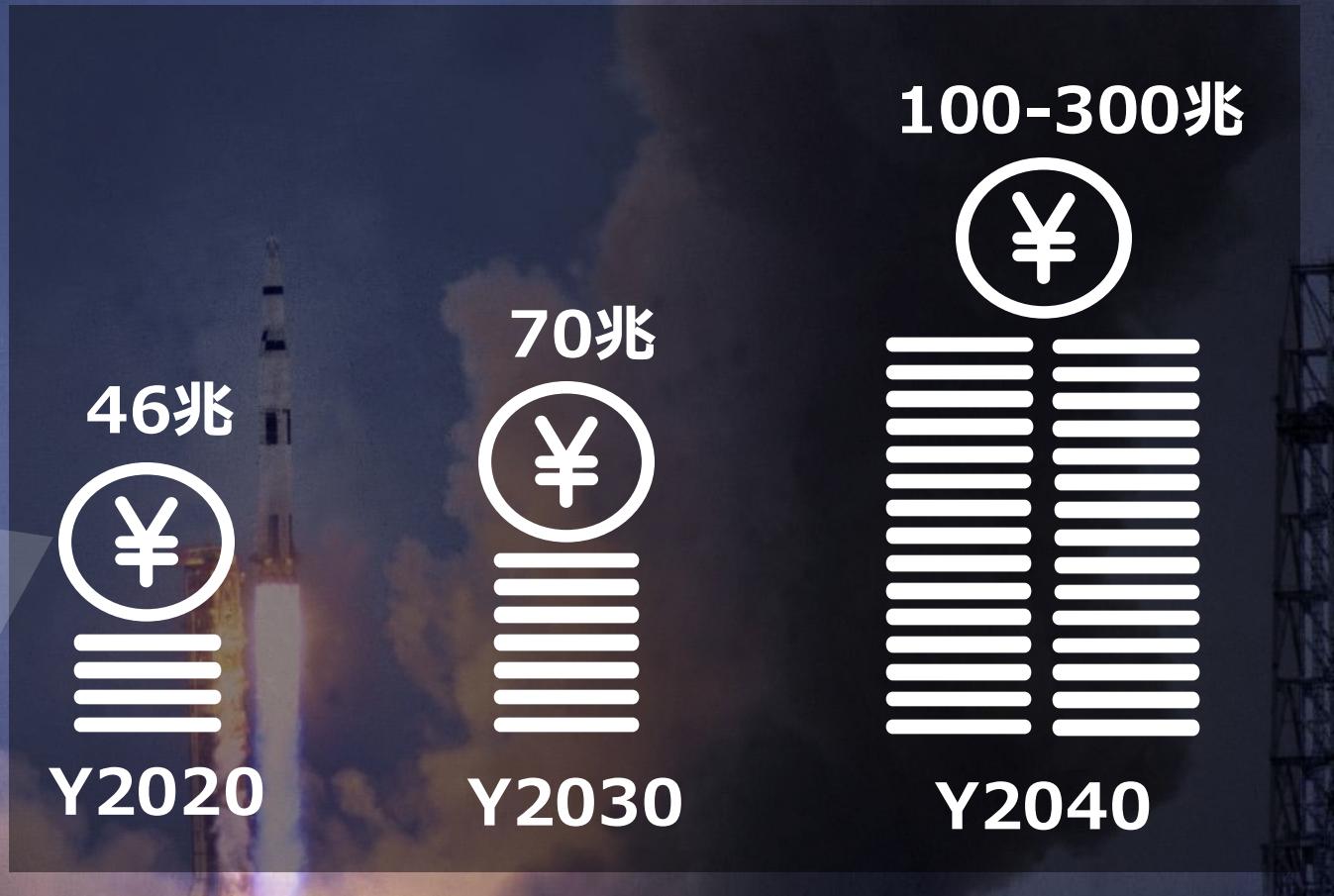
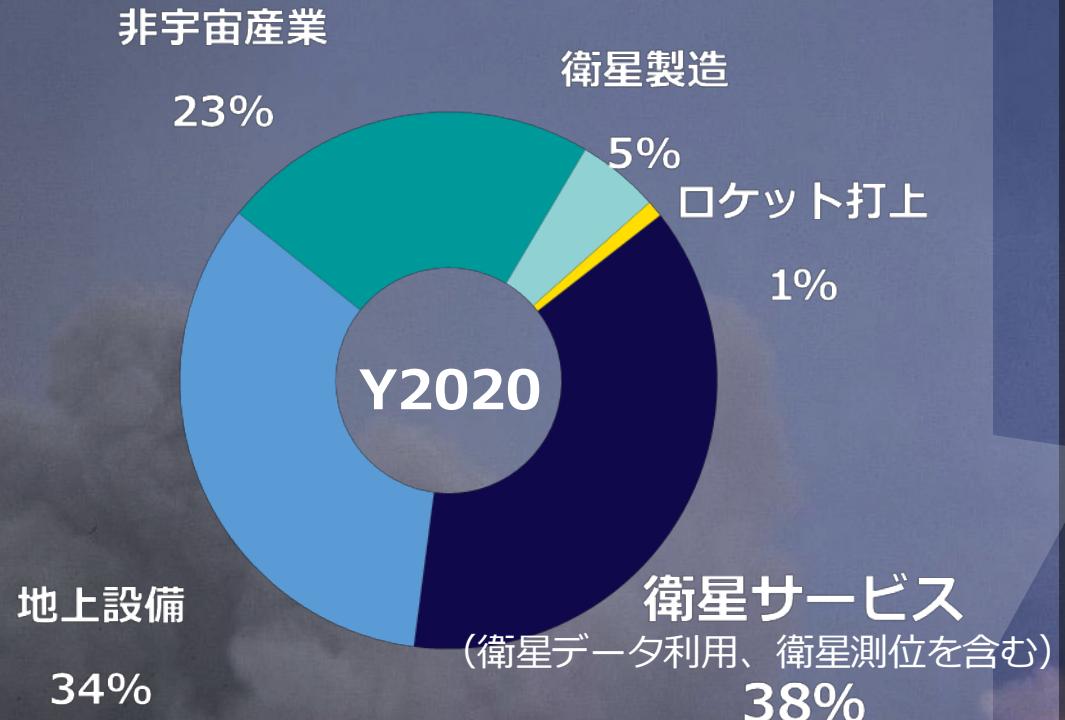
センター長 長井正彦

2025年12月

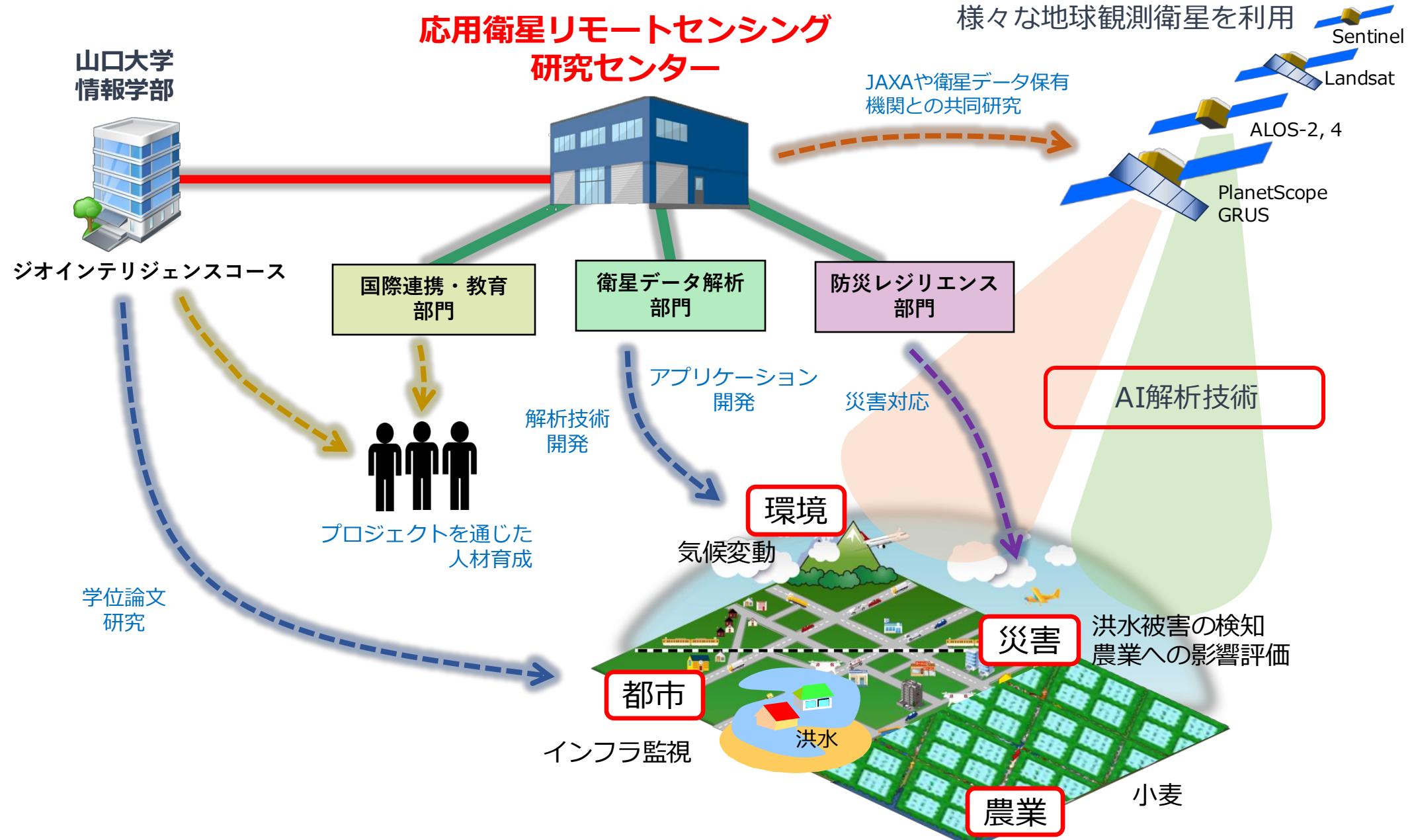


世界における宇宙ビジネス市場

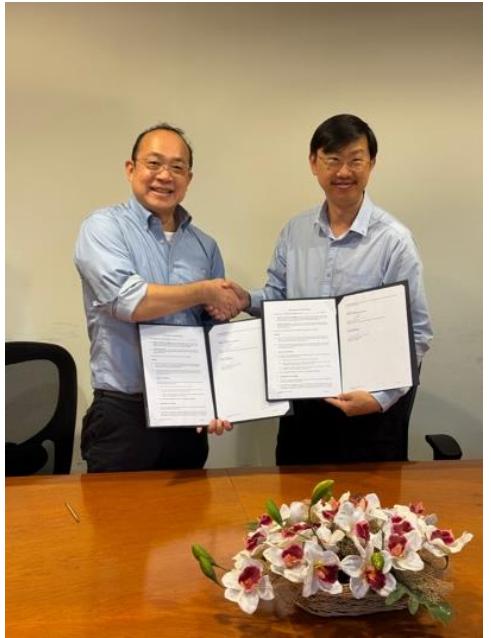
Global Space Business Market



研究拠点の概要



国際連携・国内連携



シンガポール国立大学との連携協定
(2025.3)



中央ヨーロッパ大学との連携協定
(2023.7)



アジア工科大学院 (2023.8)



法政大学社会空間情報科学研究所
との連携協定(2025.3)



アジア防災センターとの連携協定
(2024.3)



モンゴル科学院数学デジタル研究所との連携協定(2025.6)

連携協定数

2023年度：4件

2024年度：3件

2025年度：2件

人材育成・シンポジウム



8th SYMPOSIUM Human Resource Development and
Space Data Utilization for Disaster



サマースクール in 柱島



オープンデータアカデミー（中学生向け）



コズミックカレッジ（小学生向け）



第8回 宇宙教育×成長産業推進セミナー



高校生を対象としたキャリア教育講演会
慶應義塾、香川高校、宇部高専

SATREPS (2025.4 – 2031.3)

気候変動と人間活動に対する草原とゴビ砂漠のエコシステムレジリエンスを評価する統合モデリングのためのデジタルネットワークプラットフォームの開発

中国とロシアに挟まれ
地政学的に重要な位置



中央アジアは環境に対して
非常に脆弱な地域



主に鉱業・農業・畜産などの主要セクターによって支えられる経済

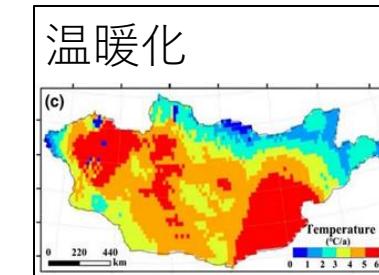


急速な都市化

深刻な環境劣化

地域規模での水循環の改変

地球温暖化および気候変動に影響



大気汚染、水質汚染、水循環の改変、土地劣化、牧草地の荒廃



野生動物の生息地や生物多様性の減少、牧畜生産性の低下、砂嵐の発生増加



パンフレットの
ダウンロードはこちら

【新学部】
情報学部

【再編成】
工学部

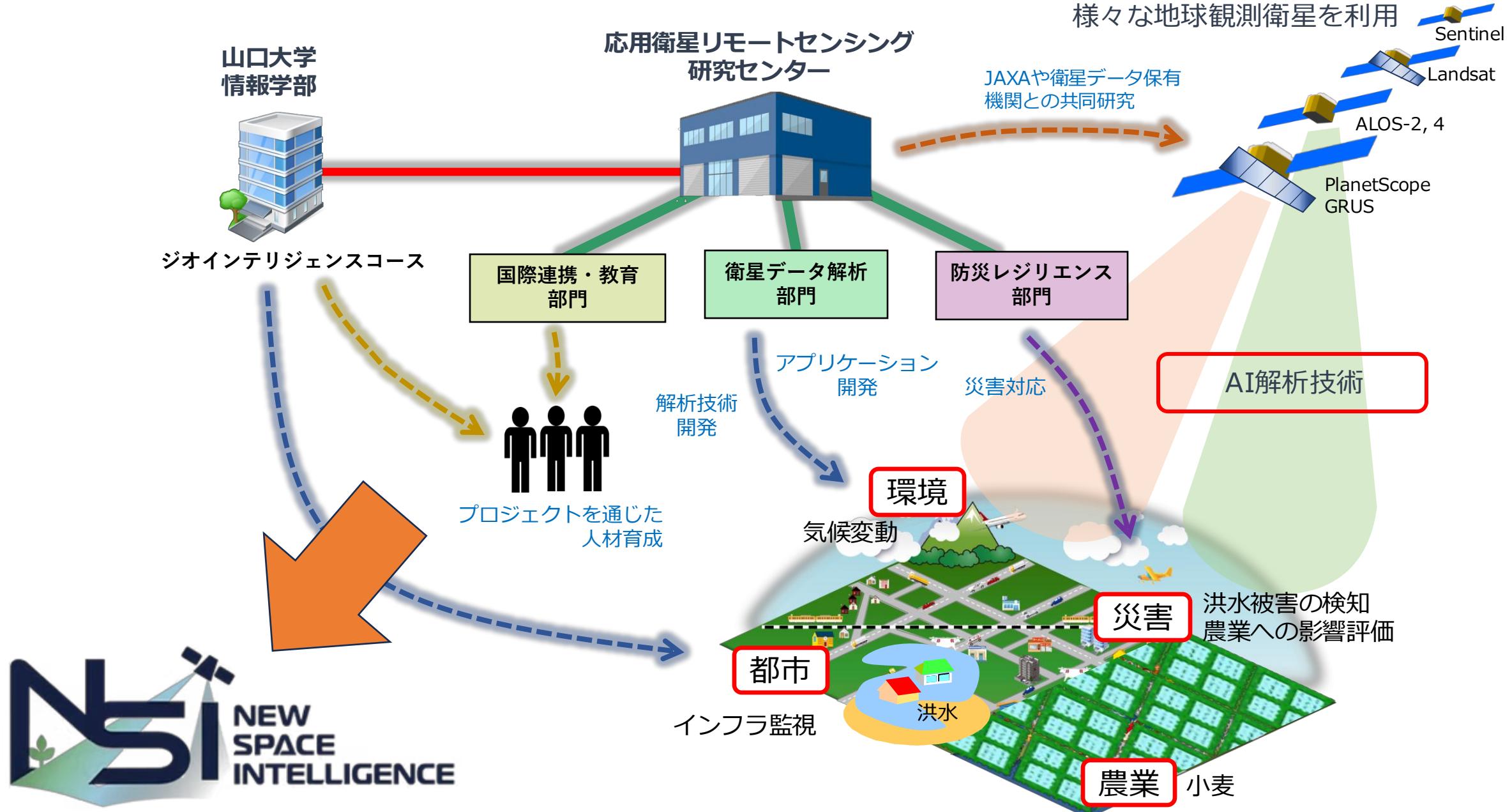
未来社会を切り拓く、 山口大学の新たな挑戦。

2026年4月、情報学部新設
工学部が2学科12コースへ再編成

[情報学部新設について](#)

[工学部再編について](#)

研究拠点の概要



NSIは、AIと最先端技術で衛星データを “未来を予測し、世界を動かす力”に変える 大学発スタートアップ

日本有数の 衛星データ解析技術集団

- 自社独自の「衛星データパイプライン™」による自動化システムは、**低コストで高精度なデータ解析**を提供し、地球規模の課題解決に貢献する。
- 多数の衛星データを同じ指標で比べることのできる**最新技術**を開発し、環境モニタリングやESG経営を支援。

あらゆる業界の
“基盤”となるデータを支えます

衛星データ解析の実績

- 災害対応として国際災害チャーター、センチネルアジアで、世界中の衛星データを解析してきた実績（**国内No.1、海外でもトップレベル**）
- 自社の強みである校正技術は、**世界でもトップクラスの精度**を誇る。

災害・環境・安全保障など、
あらゆるリスクを可視化します

衛星データプロダクトの「信頼性」

- 一貫性のある衛星データ処理技術で衛星データの**「信頼性」**を確保。
- 地理空間情報市場（17兆円）のうちファイナンス市場（5.4%:6,800億円）は、衛星データの精度と信頼性の向上により、**リスク評価や資産運用の需要が拡大**。

循環型経済の
新たな可能性を切り拓きます

山口大学 – YUCARS – NSI

衛星データ利用の三位一体型エコシステムを構築

